

第 1 節 : 個体識別

1.1 個体識別

製品フォーム	: 混合物
商標	: Crystalyx® Buffer-lyx® JAPAN (クリスタリクス® バッファリクス® ジャパン)
製品コード	: P_38340_442_3

1.2. その他の識別手段

その他の情報なし

1.3. 推奨される使用方法と使用の制限

その他の情報なし

1.4. 安全データシートの供給者及び輸入販売元

Alltech Feed	輸入販売元 : デラバル株式会社
111 W. Cherry Street, Suite 500	〒060-0807
Mankato, MN, 56001	北海道札幌市北区北 7 条西 1 丁目
T + 800-869-7219	Tel (代)011-738-2311

1.5. 緊急電話連絡先

緊急電話連絡先 : + 1 507 388 9400 : M-F 8AM - 5PM 011-738-2318 : AM9:00~PM17:15

第 2 節 : 危険有害物

2.1. 物質または混合物の分類

GHS (米国) の分類

酸化性固体、カテゴリ 2 火災を増大させる可能性、酸化剤

2.2. GHS ラベル要素、使用上の注意を含む

GHS (米国) の標識

ハザードピクトグラム (GHS 米国)

:



: 危険

信号語 (GHS 米国)

危険有害性情報 (GHS 米国)

: 火災を増大させる可能性、酸化剤

使用上の注意 (GHS 米国)

: 熱、高温表面、火花、裸火、他の発火源から離れてください。喫煙を禁じます。

衣服やその他の可燃物から離して保管してください。

Crystalyx® Buffer-lyx® plus Biotin Japan

安全データシート

連邦官報 / 第 77 卷第 58 号 / 2012 年 3 月 26 日月曜日 / 規則及び規制による

可燃物と混合しないように対策を講じてください。
保護手袋/保護衣/保護メガネ/顔面防護を着用してください。
火災発生時 : 水以外の媒体を使って消火してください。
地域と国の規制、および/または国際規制に従って内容物/容器を排気してください。

2.3. 既知または合理的に予測される用途に関する危険性

その他の情報なし

2.4. 分類されない他の危険

その他の情報なし

2.5. 未知の急性毒性

その他の情報なし

第 3 節 : 原料の組成/原料に関する情報

3.1. 物質

非適用

3.2. 混合物

この混合物には、HCS の第 3.2 項の基準に従って言及される物質は含まれていません。

第 4 節 : 応急措置

4.1. 応急措置の解説

吸入後の応急処置	: 新鮮な空気のある場所に移動させ、呼吸が楽になるようにしてください。
皮膚接触後の応急処置	: 皮膚を大量の水で洗い流してください。
眼接觸後の応急処置	: 予防措置として、水で目をすすいでください。
摂取後の応急処置	: 体調不良を感じた場合は、毒物情報センターまたは医師に連絡してください。

4.2. 最も重要な症状と影響（急性と遅発型）

その他の情報なし

4.3. 必要な場合の即時の医師の診察と特別な治療

その他の医学的助言または治療 : 対症療法を行ってください。

Crystalyx® Buffer-lyx® plus Biotin Japan

安全データシート

連邦官報 / 第 77 卷第 58 号 / 2012 年 3 月 26 日月曜日 / 規則及び規制による

第 5 節：消防対策

5.1. 適切（および不適切）な消火剤

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末、泡

5.2. 化学薬品によって生じる固有の危険性

火災危険性 : 火災を助長する恐れあり；酸化剤

火災時の危険な分解生成物 : 有毒ガスが発生する恐れあり。

5.3. 消防士用の特別な保護具と注意事項

消火時の保護措置 : 適切な保護具なしに作業を行わないこと。自給式呼吸器。完全防護服。

第 6 節：漏出時の措置

6.1. 人身に関する注意事項、保護具、緊急時の対応

非緊急時の担当者

緊急時対応手順 : 漏洩区域を換気。裸火、火花、喫煙の禁止。

緊急対応要員

保護具 : 適切な保護具なしに作業を行わないでください。詳細は第 8 項「ばく露防止/人身保護」を参照してください。

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けてください。

6.2. 漏洩時の封じ込めと掃除のための清掃方法と材料

清掃方法 : 製品を機械的に回収。製品が下水道や公共水域に流入した場合は当局に通報してください。

その他の情報 : 材料または固形残渣は認可された処分場で廃棄してください。

詳細については第 13 項を参照

第 7 節 取り扱いと保管方法

7.1. 安全な取り扱いに関する注意事項

安全な取り扱い上の注意 : 作業場の換気を十分に行ってください。熱源、高温の表面、火花、裸火その他の着火源から遠ざけてください。喫煙禁止。個人用保護具を着用してください。

衛生管理措置 : Do not eat, drink or smoke when using this product. Always wash hands after handling the product. 本製品使用中は飲食・喫煙をしないでください。取り扱い後は必ず手を洗ってください。

Crystalyx® Buffer-lyx® plus Biotin Japan

安全データシート

連邦官報 / 第 77 卷第 58 号 / 2012 年 3 月 26 日月曜日 / 規則及び規制による

7.2. 安全な保管条件（不適合物質を含む）

保管条件	: 換気の良い場所、涼しい場所に保管してください。
不適合物質	: 可燃性物質

第 8 節 ばく露管理/人身保護措置

8.1. 管理パラメータ

その他の情報なし

8.2. 適切な工学的管理

適切な工学的管理	: 作業場の十分な換気を確保してください。
環境ばく露管理	: 水生環境への放出を避けてください。

8.3. 個人の保護対策/個人用保護具

手の保護:

保護手袋

眼の保護

安全ゴーグル

皮膚や身体の保護

適切な保護服を着用

呼吸保護具

換気が不十分な場合、適切な呼吸保護具を着用

個人用保護具の記号:



その他の情報:

アレルギーのある方は、接触を避けてください。

第 9 節 物理的特性と化学的特性

9.1. 基本的な物理的特性と化学的特性に関する情報

物理的状態 : 固体

Crystalyx® Buffer-lyx® plus Biotin Japan

安全データシート

連邦官報 / 第 77 卷第 58 号 / 2012 年 3 月 26 日月曜日 / 規則及び規制による

色	: 混合物は次の色をした 1 つ以上の成分を含みます。 淡黄色から黄褐色、白、淡黄色。空気にさらされた場合：変色。光にさらされた場合：変色。無色。空気にさらされた場合：赤から赤褐色に変化。光にさらされた場合：赤褐色、白から淡黄色、無色から白、無色から淡黄色に変化。光にさらされた場合：黄色、無色または白、ローズレッドから青
臭い	: 臭気警告特性がない場合があります。臭気は主観的なものであり、過剰曝露の警告には不適切です。 混合物には、次の臭気がある成分が 1 つ以上含まれています。 微かな臭気。商業用/未精製の物質：特徴的な臭気、無臭、ほぼ無臭、フェノール臭
臭いのしきい値	: データなし
pH	: データなし
融点	: データなし
冰点	: 該当なし
沸点	: データなし
引火点	: 該当なし
可燃性 (固形、気体)	: 不燃性
蒸気圧	: データなし
20°C での相対蒸気密度	: データなし
相対密度	: 該当なし
溶解性	: データなし
分配係数 n-オクタノール・水 (対数値)	: データなし
自己発火温度	: 該当なし
熱分解温度	: データなし
動粘度	: 該当なし
爆発限界	: 該当なし
粒子特性	: データなし

9.2. 物理的危険性分類に関するデータ (補足)

その他の情報なし

第 10 節 安定性と反応性

10.1. 反応性

火災を激化させる恐れあり；酸化剤

10.2. 化学的安定性

通常の条件下では安定。

10.3. 危険反応の可能性

通常の使用条件下では危険な反応は知られていない。

Crystalyx® Buffer-lyx® plus Biotin Japan

安全データシート

連邦官報 / 第 77 卷第 58 号 / 2012 年 3 月 26 日月曜日 / 規則及び規制による

10.4. 避けるべき条件

熱表面との接触を避ける。熱。火炎・火花を避ける。すべての着火源を除去すること。

10.5. 不適合物質

可燃性物質

10.6. 有害な分解生成物

通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

第 11 節 毒性情報

11.1. 毒性作用に関する情報

急性毒性（経口）	: 分類対象外
急性毒性（経皮）	: 分類対象外
急性毒性（吸入）	: 分類対象外
皮膚腐食性／刺激性	: 分類対象外
重篤な眼損傷/炎症	: 分類対象外
呼吸器または皮膚感作性	: 分類対象外
生殖細胞変異原性	: 分類対象外
発癌性	: 分類対象外
生殖毒性	: 分類対象外
STOT-1 回ばく露	: 分類対象外
STOT-繰り返しばく露	: 分類対象外
吸引性危険性	: 分類対象外

Crystalyx® Buffer-lyx® plus Biotin Japan (クリスタリスク® バッファリスク® ジャパン)

動粘度	該当なし
-----	------

第 12 節 生態学的情報

12.1. 生態毒性

水生環境への危険性、短期的（急性）	: 分類対象外
水生環境への危険性、長期的（慢性）	: 分類対象外

Crystalyx® Buffer-lyx® plus Biotin Japan

安全データシート

連邦官報 / 第 77 卷第 58 号 / 2012 年 3 月 26 日月曜日 / 規則及び規制による

12.2. 残留性と分解性

Crystalyx® Buffer-lyx® plus Biotin Japan (クリスタリスク® バッファリスク® ジャパン)

残留性及び分解性	急速に分解される
----------	----------

12.3. 生物蓄積性

データなし

12.4. 土壌内の移動性

データなし

12.5. その他の有害影響

オゾン : 分類対象外

フッ素化温室効果ガス : なし

第 13 節 廃棄に関する注意事項

廃棄処理方法 : 内容物／容器は、地方／地域／国／国際の規制に従って廃棄してください。

第 14 節 輸送に関する情報

DOT / TDG / IMDG / IATA に準拠

14.1. UN 番号

UN 番号 (DOT) : 該当なし

UN 番号 (TDG) : 該当なし

UN 番号 (IMDG) : 該当なし

UN 番号 (IATA) : 該当なし

14.2. UN 正式輸送名称

正式輸送名称 (DOT) : 該当なし

正式輸送名称 (TDG) : 該当なし

正式輸送名称 (IMDG) : 該当なし

正式輸送名称 (IATA) : 該当なし

14.3. 輸送危険物区分

DOT

輸送危険物分類 (DOT) : 該当なし

Crystalyx® Buffer-lyx® plus Biotin Japan

安全データシート

連邦官報 / 第 77 卷第 58 号 / 2012 年 3 月 26 日月曜日 / 規則及び規制による

TDG

輸送危険物分類 (TDG) : 該当なし

IMDG

輸送危険物分類 (IMDG) : 該当なし

IATA

輸送危険物分類 (IATA) : 該当なし

14.4. 梱包グループ

梱包グループ (DOT) : 該当なし

梱包グループ (TDG) : 該当なし

梱包グループ (IMDG) : 該当なし

梱包グループ (IATA) : 該当なし

14.5. 環境的危険性

その他の情報 : 補足情報なし

14.6. バルク輸送

該当なし

14.7. 使用者に対する特別な注意

DOT

該当なし

TDG

該当なし

IMDG

該当なし

IATA

該当なし

第 15 節 規制情報

15.1. 米国連邦規制

本製品の全成分は、米国環境保護庁 (EPA) の有害物質規制法 (TSCA) インベントリに「活性物質」として記載され、存在が確認されています。

Crystalyx® Buffer-lyx® plus Biotin Japan

安全データシート

連邦官報 / 第 77 卷第 58 号 / 2012 年 3 月 26 日月曜日 / 規則及び規制による

本製品または混合物は、1986 年スーパーファンド改正再認可法第 III 編第 313 条および 40 CFR Part 372 の報告要件の対象となる、40 CFR §372.38(a)で規定される適用最小濃度を超える有毒化学物質を含有していないことが確認されています。

15.2. 國際規制

カナダ

データなし

EU 規制

データなし

国内規制

データなし

15.3. 米国規制

カリフォルニア州プロポジション 65 - 本製品は、カリフォルニア州が癌、発達障害および／または生殖障害を引き起こすことが知られている物質を含んでいません。

第 16 節 その他の情報

第 77 卷 第 58 号 / 2012 年 3 月 26 日（月曜日） / 規則・規制に基づく

発行日 : 2025 年 7 月 21 日

安全データシート (SDS) 、米国

ご注意：本安全データシートは一般的な情報提供のみを目的としています。

本安全データシートに記載した内容は、指定された特定の材料に関係しており、それらの材料を他の材料と組み合わせて使用した場合や、プロセスで使用した場合は無効となります。これらの情報は、弊社の知識と信念の及ぶ限り、編集された日付において正確で信頼できるものです。ただし、その正確性、信頼性、完全性についていかなる表明、保証も行うものではありません。本資料で提供される情報については、商品性、特定目的への適合性の保証、明示または黙示を問わずその他いかなる保証も行いません。使用者は自らの責任で特定の使用において上記情報の適合性および完全性を判断し、そのような使用から生じる損失の全リスクを負うものとします。本情報の使用によって生じたいかなる損失または損害についても、当社は一切の責任を負いかねます。また、特許権侵害に対する保証もいたしません。